

今週は月曜日から雨が降り、気温が上がらず寒かったのですが、^{ろうばい} 臘梅や梅、水仙などが咲き始めています。確実に春が近づいていますね。

立志記念講演

2月1日の午後、第62次南極観測隊越冬隊員の久岡 哲也 様をお招きし、南極での生活の様子や、南極へ行かれた経緯などを通して、立志の記念メッセージをいただきました。また、講演の最後の5分間で第62次越冬隊員の皆さん全員から、温かい前向きな言葉で背中を押していただき、たくさんの勇気をいただきました。

【印象に残った内容や言葉】

- ★ 一番心に残った言葉は、「苦しみも考え方を換えれば楽しみに変わる」という言葉です。南極という過酷な場所で楽しみを見つけようとする考えに心を打たれました。「怖い」「帰りたい」という気持ちよりも先に「この状況を楽しもう」という答えが出てくるのがすごいと思いました。
- ★ 「有言実行」という言葉が印象に残りました。言わないと伝わらない。言わないと夢は叶わない。
- ★ 「できない理由を考えるより、どうしたらできるかを考えるのに時間を使おう」という言葉は、今の自分に大切だと思うので、意識してプラス思考で生きていきたいです。
- ★ 自分がしたい仕事ができなくなり、悲しい気持ちの中でも震災の復興の手助けをしたいと思い、大工になった話を聴き、ネガティブな状況の中でも気持ちを切り替え、自分が役に立てることを探せるようになりたいです。
- ★ 「友情は南極でも凍らない」という言葉が印象に残りました。今の僕は友だちだから何を言っても大丈夫だろうと思ってしまっています。これからは、言葉に気をつけ、友だちを助け、友だちに助けてもらえるように大切にしていきたいです。
- ★ 失敗を恐れず、たくさんすることにチャレンジして、たくさん失敗をしても同じことを繰り返さないように、その失敗から学んで生かしていきたい。
- ★ 「人に負けても自分に負けるな」という言葉が心に刺さりました。この言葉を胸に部活や勉強に頑張ろうと思いました。
- ★ 「夢はたくさんもってください」という言葉がとても心に響きました。これから先、夢は増えていくけど、それを叶えるために声に出していきたいです。
- ★ 目を閉じて頭と心の中で誰かを笑顔にするのは簡単だけど、その人の笑顔を本当に見るために、自分が何をすることができるかを考えて行動していきたいです。
- ★ 「人生の分岐点に立ったときは、挑戦する道を歩んでほしい」という言葉を聞いて、これからは迷ったときには一歩踏み出して挑戦していくようにしようと思った。



南極 e スクール Web 版 ↑

動く 360 度パノラマ画像で南極を体験できます。QR コードをスマホ等 PDA で読み込んでミサワホーム総合研究所のホームページへアクセス。画面に現れた丸いペンギンバナーをクリックしてください。（裏面へ👉）

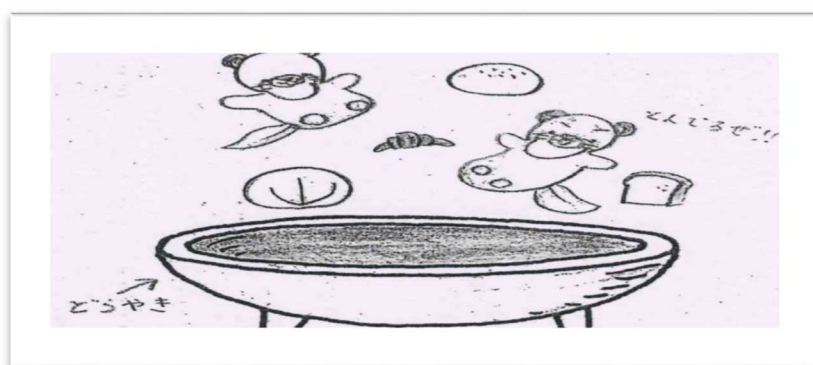
みちるさんと一緒に

2月6日は、みちるさんの命日でした。立志記念ファイルを作ったときに、「みちるちゃんのファイルも作るよ!」と言って、みちるさんが好きな黄色を基調にしたファイルに、みちるさんが1年生の最初に書いた自己紹介カードを縮小したものを挟んで作ってくれました。「みちるさんは、書道が得意なんよ。僕よりもきれいに仕上げただろうな。」と、ある男子が教えてくれました。みちるさんが同級生と一緒に自然に生活していることが、とてもうれしかったです。



2月5日の夕方、みちるさんの家に、ファイルと一人一人が書いた手紙を届けに行きました。お母さんが、手紙を受け取ってくださり、「一番にみちるに読んでもらおう。」とおっしゃって、みちるさんの前に置かれました。妹さんは、ファイルを手にとり、自己紹介カードに書かれたカワウソや、みちるさんの好物のどら焼きの絵を見て微笑んでおられました。お父さんは、お母さんと妹さんの様子を微笑みながら見ておられ、「うれしいな。こうして、みちるのことを覚えていてくれることが。」とおっしゃったあと、御自身が中学生の時に、山火事で一瞬に友だちを失った悲しい体験を話してくださいました。また、「自分が困難に直面した時に、ふと、その友だちを思い出し、その友だちに「頼むで!」と言っている自分があるんです。みちるの同級生も、これから人生の岐路に立たされた時に、みちるのことを思い出してくれたら、みちるも喜ぶだろうし、みちるは、そういうことを望んでいると思うんです。」と、ゆっくりと穏やかに話してくださいました。

2年生の様子を見てみると、困ったときも楽しんでいるときも、ごく自然にみちるさんと一緒に生活しているのです。きっとこれからもずっと、みちるさんと一緒に大きくなっていくのだろうと、微笑ましく、またこの人間関係がうらやましくも思えてきます。



保護者の皆様へ

- 2月1日の参観日には、学年懇談会も含めまして、多くの保護者の方にお越しいただきまして、ありがとうございました。懇談会后に、「南極の話を楽しみにしてきました。」「最後の5分間の、他人に負けても自分に負けるなという言葉にジーンとしました。」などと、感想を共有させていただき、短い時間でしたが、楽しいひとときをありがとうございました。
- 3月には、修学旅行に向けて、アレルギー調査、民泊の希望調査や平和学習が始まる予定です。修学旅行に関して、ご心配や不安なことがございましたら、ご連絡ください。